

うつ病への理解を深める ～社会とのつながりを再び持つために～

うつ病は、国内で生涯に約17人に1人*が経験する身近な病気です。しかし、治療を受けている方は全体の約3割にとどまり、病気について正しく理解している人はまだ少ないのが現状です。うつ病は早期に発見し、適切な治療を受けることが重要です。又、再発予防、そして社会とのつながりを持つためのサポートも欠かせません。

この市民公開講座では、うつ病の症状や治療、再発予防、社会復帰などについて、経験豊富なご専門の先生方から、また当事者・ご家族の立場からご自身の体験について、それぞれお話しいただきます。

また、Q&Aセッションでは皆さまから事前にいただいたうつ病に関するご質問について演者の先生方からご回答いただきます。

*川上憲人.精神疾患の有病率等に関する大規模疫学調査研究:世界精神保健日本調査セカンド総合研究報告書.2016.

参加費 **無料**

定員:500名

事前のお申し込みが必要です。
※事前に資料の配付はございませんが、後日録画放送を予定しております。

日時 2025 **5/18**(日) 13:00~15:30

プログラム

- 13:00 - **開会の挨拶** 渡邊 衡一郎 氏 [杏林大学医学部 精神神経科学教室 教授]
- 13:05 - **講演1** 当事者とともに考えるうつ病治療 - QOL向上を目指して -
中川 敦夫 氏 [聖マリアンナ医科大学 神経精神科学教室 教授]
- 13:35 - **講演2** どう伝える?うつ病の症状とわたしの気持ち
越川 陽介 氏 [関西医科大学医学部精神神経科学講座 公認心理師・臨床心理士]
- 14:05 - **講演3** 当事者、ご家族の体験談
- 14:25 - **休憩**
- 14:40 - **Q&Aセッション (質疑応答)** 司会: 渡邊 衡一郎 氏
回答者: 中川 敦夫 氏、越川 陽介 氏、当事者、ご家族
- 15:25 - **閉会の挨拶**

【お申し込み方法】

申込締切日

2025年
5月16日(金)
13時

下記URLよりお申し込みください。右の二次元バーコードからもお申し込みいただけます。

<https://entry.smktg.jp/public/application/add/8275>

※2025年5月17日(土)に視聴用URLとパスワードをお送りいたします。



第11回精神障がい者と家族のための市民公開講座

うつ病への理解を深める

～社会とのつながりを再び持つために～



<p>オンライン開催について</p> 	<ul style="list-style-type: none">• パソコン、スマートフォン、タブレットからご参加いただけます。• お申込みいただいた方には、5月17日(土)にURLとパスワードをお送りいたします。• お送りしたURLをクリックし、パスワードを入力してログインしてください。• 開始30分前から接続可能です。
<p>Q&Aセッション(質疑応答)について</p>	<ul style="list-style-type: none">• 後半のQ&Aセッション(質疑応答)は、みなさんからいただいた質問をもとに、進めて参ります。• Q&Aセッション(質疑応答)でのご質問は、お申込みの際に事前に受け付けております。当日は質問をお受けいたしません。• 治療内容などの個人的な質問はお控えください。また、時間の都合上すべての質問にはお答えできない場合がございますので、あらかじめご了承ください。
<p>録画配信</p>	<ul style="list-style-type: none">• 2025年6月6日(金)12:00～6月20日(金)12:00まで• 下記URLからご視聴ください (事前のお申し込みは不要です) <p>https://www.smilenavigator.jp/information/forum/</p> 
<p>個人情報の取り扱いについて</p>	<p>※お預かりした個人情報は、市民公開講座のWeb開催のお知らせのために活用させていただき、業務委託先を除く第三者に提供することはありません。個人情報は「精神障がい者と家族のための市民公開講座」事務局が安全かつ適切に管理致します。</p>

管理者:「精神障がい者と家族のための市民公開講座」事務局

お問合せ先:E-mail workstyle-seminar@newsbase.co.jp